

「HIRATAKARA 展 2021」(案)

1. 概要

枚方市は古代から近代まで様々な歴史文化遺産があり、市内外に発信したい「枚方の宝＝HIRATAKARA」が豊富にあります。このたび総合文化芸術センターのオープンにあたり、枚方の宝を知ってもらうことを目的として、発掘調査において発見された貴重な遺物や昔の生活用具などを展示するとともに、来場する人が文化財に親しめる催しを同センター指定管理者との共催により行うものです。

2. 会期

令和3年9月29日(水)～令和3年10月4日(月)

3. 会場

枚方市総合文化芸術センター ひらしん美術ギャラリー

4. 展示内容(案)

(1) 埋蔵文化財「百済王氏の至宝」

枚方を代表する特別史跡百済寺跡の発掘調査の成果を展示し、古代枚方の姿に迫ります。

今回、展示環境によりこれまで公開できていなかった、百済寺跡から出土した飾り金具を初公開するほか、府指定文化財「百済寺遺跡出土せん仏」、正倉院にも納められ平城宮や平安宮からも出土している三彩の壺など、選りすぐりの出土遺物の展示を行います。



飾り金具

(2) 民俗文化財「水辺のまち、水辺の暮らし」

枚方には、昔の生活道具が多く残されており、それらにより昔の暮らしぶりや先人の知恵を知ることができます。淀川沿いに賑わった宿場の様子、そこから広がる農村部の暮らしに焦点を当て、旅に関わる道具や着物、『河内名所図会』に描かれた漁労具を中心に展示します。



水車

※(1)・(2)については、ギャラリートークを開催。

(3) 「枚方PR大使・たけうちひろ 切り絵原画展」

枚方の文化財をモチーフにデザインした「HIRATAKARA」をはじめ、過去にたけうちさんが枚方をテーマに制作した切り絵の原画を展示します。



「HIRATAKARA (枚方の宝物)」

(4) 文化財・お宝映像上映会

アニメ「鑄物師はんべえ奮戦記」、「ここが知りたい枚方市 文化財版（枚方市とケーブルテレビの共同制作番組の総集編）」、YouTube 映像「文化財を市長が巡る ブラタカシ」等、枚方の文化財に関わる映像を集め、日替わりで上映します。また、プログラムの合間に、枚方市内の文化財や古い写真等のスライドを流します。



「鑄物師はんべえ奮戦記」

(5) ワークショップ「エコバッグづくり」

民具や埋蔵文化財をモチーフにした絵柄の消しゴムハンコで、オリジナルのエコバッグづくり。

令和3年10月3日（日）

10:30、11:00、11:30、13:00、13:30、14:00、14:30、15:00、15:30、16:00

各回4人×10回



スタンプのイメージ